

介護現場の「課題の見える化」ワークショップのご案内

1 目的

介護ロボット・ICT（以下、ロボット等）を現場で効果的に活用するためには、ロボット等を導入する前に事業所の課題を「見える化」し、課題解決に適した機器を選定することが重要です。本ワークショップでは、事業所が抱える課題を「見える化」し、課題解決のための道筋を検討する支援を行うことで、機器の効果的な活用を促進することを目的とします。

2 主催 ATC エイジレスセンター（介護ロボット相談窓口・大阪）

3 開催日時 令和5年7月13日（木） 13:30～16:00

4 会場 ATC エイジレスセンター（アジア太平洋トレードセンターITM 棟 11F）
<住所>大阪府大阪市住之江区南港北 2-1-10

5 プログラム 別紙1をご参照ください。

6 募集定員 6事業所（1事業所あたり3名以上） ※応募多数の場合は抽選となります

<参加要件>

介護ロボット・ICTを効果的に導入するためには、組織全体での合意形成が重要です。このため、本ワークショップの参加希望の方は事業所内で介護ロボット・ICT導入のプロジェクトチーム（※）を結成の上、プロジェクトメンバー3名以上で参加ください。なお、施設長とプロジェクトチームのリーダーの参加を推奨します。

※プロジェクトチームとは、介護ロボット・ICTの導入を中心的に担う職員の集まりを指します。

7 受講料 無料

8 申込方法 申込締切：2023年6月27日（火）17:00 締切
詳しくは下記webページの「介護ロボット・ICT活用支援セミナー」の動画内の「介護ロボット導入前の準備と活用ステップ」をご視聴の上、ページ内からダウンロードできる「介護現場の「課題の見える化」ワークショップ 受講申込書」にご記入の上お申し込みください。 https://www.ageless.gr.jp/20230616_movie_2

9 問い合わせ ATC エイジレスセンター 介護ロボット相談窓口（ワークショップ担当）
TEL：06-6615-5123、MAIL：workshop@ageless.gr.jp

10 その他 受講決定者は、6月29日（木）にメールでご連絡します。

別紙1 プログラム

| 開催日時 | 内容 | 講師 |
|-----------------|---|-----------------------------|
| 7/13(木) | | |
| 13:30～ 13:45 | 開会挨拶・事業概要 介護ロボット導入ステップの振り返り | ATCエイジレスセンター NTTデータ経営研究所 |
| 13:45～ 15:45 | ワークショップ 「現場の課題を見える化する因果関係図づくり」 ①緩やかな因果関係図とは ②気づきのグルーピング、発表、振り返り ③緩やかな因果関係図づくり、発表、振り返り ④課題解決の道筋とは | NTTデータ経営研究所 |
| 15:45～ 16:00 | 事務連絡・アンケート | ATCエイジレスセンター |

(参考)「現場の課題を見える化する因果関係図づくり」の取組イメージ



付箋や気づきシート※に施設全体の課題を洗い出します。

課題（付箋）を原因→結果の順番に並べ矢印をつないでいきます。

課題に対する打ち手を検討します。

気づきシート 定期巡回 55 吉田 オペレーター

このシートは業務を振り返り、課題を洗い出すために作成されています。シートには気づき事項を記入してください。

いつ(タイミング)? — どこで(どの場所)?

倉庫内

何を?どんな? (何?どんな?)

整理整頓したものがいる

いつ(タイミング)? — どこで(どの場所)?

屋食時の準備等

何を?どんな? (何?どんな?)

食事(ご飯)のあまりが多すぎる。日によって、多くあまる場合がある。

□AD
✓AD
□AD

Copyright © 2011 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

